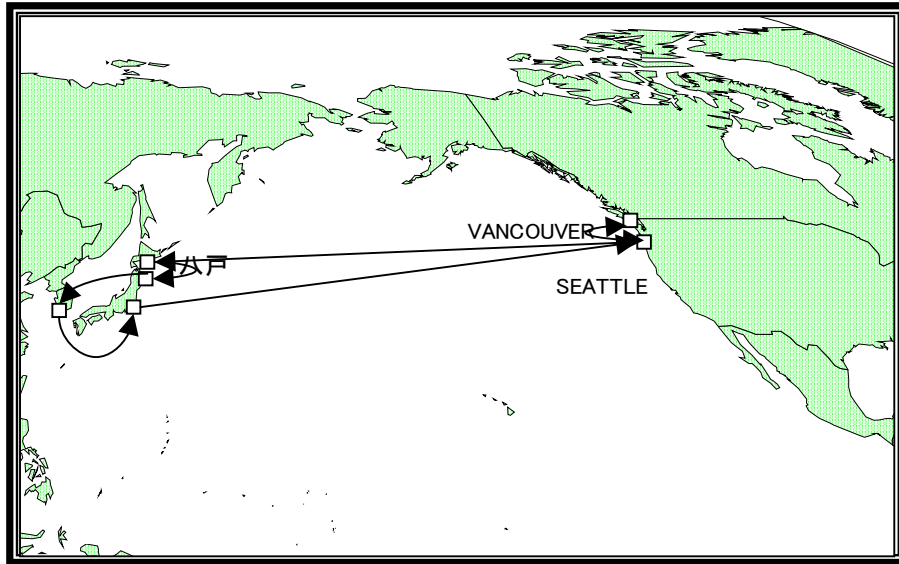


八戸港コンテナ定期航路のご案内

PORT OF HACHINOHE

＜北米航路＞



バンクーバー～シアトル～苫小牧～八戸～釜山～大阪～名古屋～清水～東京～
シアトル～バンクーバー

航路データ

- ◆船会社 ウェストウッドシッピングラインズ(WSL)
- ◆集荷代理店 八戸港湾運送(株)
- ◆寄港間隔 月1便(水曜日)

接続地	接続船社と主な仕向先
シアトル	アメリカ合衆国全域 (ネバダ、ユタ、アリゾナ、ニューメキシコ、 アラスカ州を除く)
バンクーバー	カナダ全域

北米航路の特色は？

- ◎ WSL社は米国ウェアハウザー社の関連会社。製材等の輸送に信頼と実績があります。
- ◎ 東北唯一の輸入向け北米航路。ロットの大きい北米からの貨物がコンテナで直接八戸港に。これまで負担の大きかった陸上輸送コストが削減されます。
- ◎ 輸送船はセミコンテナ船。地方港寄港にはボリューム面で条件が厳しかった北米航路。同船による八戸地域の豊富なバルクカーゴ輸送実績により、安定した寄港体制が可能となりました。
- ◎ 八戸港は北米との交流に実績あり。(株)八戸港貿易センターをはじめ、有力情報の収集が可能です。